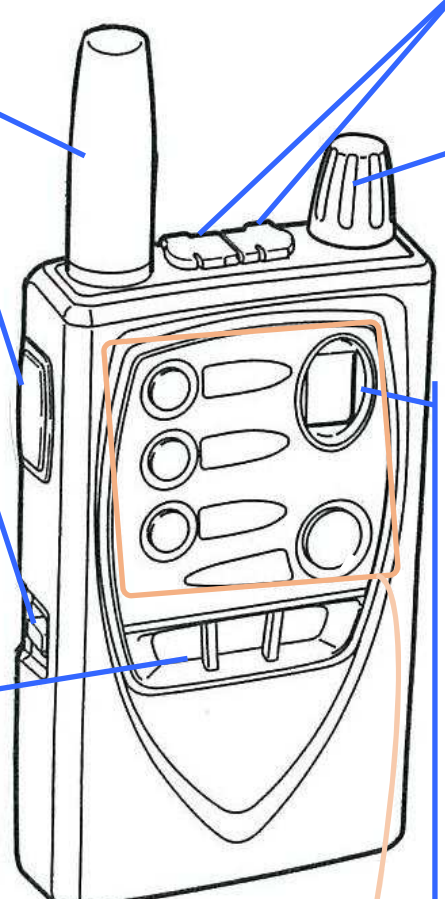


DJ-P21 (S/B)

S:シルバーボディ/ショートアンテナ
B:ブラックボディ/ロングアンテナ

簡易マニュアル

交互通話用チャンネル設定



アンテナ
アンテナは外れません。

PTT(送信)ボタン
押しながら話します。
ボタンを離すと受信待ち受け状態に戻ります。

電源キー
上方向にスライドさせると電源が入ります。
下方向にスライドさせると電源が切れます。

マイク/スピーカー
マイクは口元と少し離してお話し下さい。

イヤホン/マイク端子
イヤホンマイクやスピーカーマイクを接続する端子です。

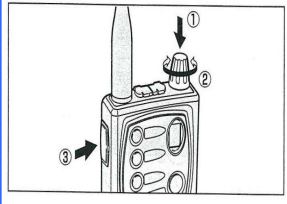
ダイヤル
[音量/セットモード]キー
ダイヤルを回してチャンネルの変更、押して音量調整を行います。

ディスプレイ
チャンネルや音量など各種設定内容が表示されます。

トランシーバーモードなどの単信通話時 単信チャンネル：レジャー9CH+ビジネス11CH

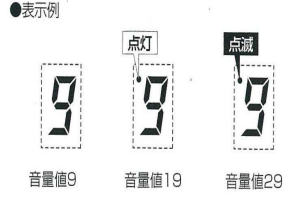
	チャンネル番号 従来機でのチャンネル表示	チャンネル番号 本機でのチャンネル表示
レジャータイプ 9チャンネル	1 }	1 }
	9	9
ビジネスタイプ 11チャンネル	1 }	ポイント+1 }
	9	ポイント+9 (ポイント点灯)
	10	ポイント+0
	11	ポイント+11

点灯
(例) ディスプレイの「ポイント」と「1」が同時に点灯すると、ビジネス1チャンネルを意味します。

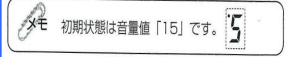


音量表示

段階	0~9	10~19	20~29
表示	0~9	ポイント+0 }	ポイント+0 }
		ポイント+9 (ポイント点灯)	ポイント+9 (ポイント点灯)



①ダイヤルを押します。
→ [V] → [0] → [L] → 「音量値」が表示されます。



②ダイヤルを回して音量値を調整します。
→表示中にダイヤルを回すと、音量が増減できます。音量値は30段階(0~29)で増減できます。

③希望の音量値を選択したら、PTTキーを押します。
→通常の受信待ち受け状態に戻ります。

[トーン]キー/[1]キー
トーン(9種類のグループコード)送りのON/OFF設定をします。Fキーを押した後、トーンキーを押します。他のトーンスケルチ付きトランシーバーとの通信やレピーターにアクセスする時に使用します。パーソナルモードではメモリー番号(1)として使用します。

[コード]キー/[2]キー
コードスケルチ機能のON/OFF設定をします。Fキーを押した後、コードキーを押します。パーソナルモードではメモリー番号(2)として使用します。

[モニター]キー/[3]キー
受信相手声が途切れる時に使用します。モニターキーを押している間はスピーカーから音が聞こえます。パーソナルモードではメモリー番号(3)として使用します。

[F]キー(ファンクションキー)/[ロック]キー
トーン設定、コード設定、セットモードの開始に使用します。約1秒間押し続けるとキーロックができます。再度押し続けるとキーロックが解除されます。

設定状態がわからなくなったときは・・・
リセット(初期化)をする。

- ① 電源キーを下方向にスライドして電源を切ります。
- ② Fキーを押しながら電源キーを上方向にスライドして電源を入れます。
- ③ ディスプレイ表示が「-」の時にFキーを離すと、工場出荷状態(初期化)します。